



【元NHKシルクロード取材班団長】

中村清次先生と行くシルクロード2023

緑陰講座『ガンダーラ仏の魅力と 平山郁夫のシルクロードの世界』

—八ヶ岳・「平山郁夫シルクロード美術館」探訪と講座による、毎日がシルクロードの三日間—

避暑地 八ヶ岳高原(イメージ写真)

★旅行条件<募集要項>

- 旅行期間: 2023年8月23日(水)~8月25日(金) 2泊3日
- ご旅行代金: 2名1部屋利用 95,000円/1名1部屋利用 107,000円
- 旅行代金に含まれるもの: ホテル2泊・朝食2回・昼食2回・夕食2回
専用バス代・見学費・添乗員費用・講座受講料

- 募集人数: 30名(最少催行人数15名)
- 募集締切日: 2023年7月28日(金)* 定員になり次第締め切りとなります。
- 添乗員: 集合(佐久平駅)から解散(佐久平駅)まで1名同行致します。
- 宿泊先: ロイヤルホテル八ヶ岳 Tel.0551-38-4455
*避暑地八ヶ岳のリゾートホテルです。天然温泉・露天風呂もあります。
- 利用予定バス会社: 千曲バス(株) 又は 東信観光バス(株)
- 集合解散場所: JR佐久平駅(浅間口)

*最小催行人数に達し催行決定となりましたらお客様にご連絡させていただきます。ツアー催行決定後にお客様ご自身にて集合解散場所までの交通手配(新幹線等)をお願いいたします。

【想定列車(新幹線)】

往路: あさま609号 東京11:04→上野11:10発→大宮11:29発→高崎12:00→佐久平12:24

復路: あさま628号 佐久平17:33→高崎18:01→大宮18:28→上野18:47→東京18:52

*その他JR・新幹線スケジュール等不明な点などございましたら、どうぞお気軽にお問合せください。
手配手数料がかかりますが弊社にてお手配することも可能です。(手配手数料=¥1,100)



平山郁夫シルクロード美術館
学芸員によるレクチャーもあります。



中村先生の特別講座

行程表

		行程表	食事
1	8/23 (水)	佐久平駅(12:30集合)〜〜ロイヤルホテル八ヶ岳着 ホテルにて中村先生の特別講座①(平山郁夫のシルクロードの世界)14:30~16:00 夕食会 ロイヤルホテル八ヶ岳<泊>	× 夕食
2	8/24 (木)	ホテル〜〜平山郁夫シルクロード美術館(レクチャー&見学①2時間半)〜〜レストランにて昼食会 〜〜ホテル 中村先生の特別講座②(ガンダーラ仏の魅力)15:00~16:30 夕食会 ロイヤルホテル八ヶ岳<泊>	朝食 昼食 夕食
3	8/25 (金)	ホテル〜〜平山郁夫シルクロード美術館(レクチャー&見学②2時間半)〜〜レストランにて昼食〜 〜〜佐久市近代美術館(見学)〜〜佐久平駅(17:00頃解散予定)	朝食 昼食

※上記日程は今後のコロナ状況・現地事情・交通事情等により変更になる場合もございます。(見学場所・食事など)

同行講師より「旅のお勧め」



その美術館は、遠くに富士を望み、また南アルプスの絶景に囲まれた、八ヶ岳高原の林間の中にたたずむ。日本有数の避暑地にある美術館が、今から19年前の2004年に開館した、「平山郁夫シルクロード美術館」なのです。そのコレクションは、現在、ガンダーラ仏を中心に、シルクロードにまつわる仏教・彫刻・壁画・金土品・コイン・ガラス器・絹織物文書など、実に、一万点に及ぶといわれます。まさに、質量ともに世界屈指のシルクロードコレクションとなりました。一方、『戦後日本画壇を代表する画家』、或いは、『シルクロードの画家』と呼ばれる平山郁夫さんが世に出た「出世作」は、1959年29歳の青年時代に描いた『仏教伝来』でした。(佐久市立近代美術館所蔵) 15年にわたる天竺取經の旅を終えた、唐代の求法僧・玄奘三蔵が、西域南道のオアシス王国に辿り着くという構想でした。まさに、世界から『シルクロードの画家』と呼ばれる第一歩でした。ところで、画家・平山郁夫さんは、何故、シルクロードを生涯のテーマとしたのでしょうか? 日本画の源流をシルクロードに求めた、という理由だけなのでしょうか? それとも、平山さんをして、心の底からシルクロードへと駆り立てる、激しい何かがあったからなのでしょうか? また、後年、ガンダーラ仏を中心に、一万点近いコレクションを、この「シルクロード美術館」に収蔵し得た背景は、何だったのでしょうか?

都会の暑さと、喧噪を離れ、この夏8月皆さんと一緒に、八ヶ岳高原の緑陰の中で三日間、只ひたすらに、ガンダーラ仏の魅力と、画家・平山郁夫のシルクロードの世界に、想いを馳せてみたいと思うのです。

中村 清次